

2024年11月20日

研究者各位

信濃町学術研究支援課（研究倫理担当）

信濃町調達会計課

医学部倫理委員会新規審査手数料請求の Dr.Budget データ連携移行 および塾内申請者の年間承認維持管理料（継続手数料）の撤廃について

「2025年1月審査分以降の新規審査課題（2024年10月30日以降の新規申請課題）」より、医学部倫理委員会の新規審査手数料については、Dr.Budget へのデータ連携による請求（生協等と同じ請求方式）となります（全地区の資金が対象となります）。

また、2021年5月より開始しました、承認された翌年度から研究終了まで毎年お支払いいただく年間承認維持管理料（継続手数料）については、各位の負担軽減を目的に、2024年11月請求を最後に撤廃することになりましたので、併せてお伝えします。

《内部請求データ連携開始のご案内》

<https://keio.box.com/s/54pugf4r19t1ten5m34dtmprw1vg7mt3>



《新規審査手数料の支払い方法》

新規審査申請時に、医学部倫理審査申請システム（以下、「システム」とします。）上で指定された「資金責任者」へ、Dr.Budget 上で請求（データ連携）いたします。Dr.Budget にて請求情報が反映されましたら、統一資金コードから支払う資金を指定し、精算してください。

請求タイミングは原則として委員会審査日以降となります。

今後、システムの改修を予定しておりますが、改修完了までは以下の対応につきまして、ご協力をお願いいたします。

- システムでの申請時のエラー回避のため、「研究費コード」は「999-99-99999」とダミーコードを入力して申請してください。

（注）適切な統一資金コードをご入力いただいた場合でも、連携データに支払資金の情報は反映されませんので、Dr.Budget にて請求が反映されましたら、改めて支払資金をご指定ください。

- 2025年1月審査分以降の新規審査課題については、「審査手数料振替申請書」のご提出は不要です。

（注）本周知の前に「審査手数料振替申請書」をご提出いただいた方についても、連携データに支払資金の情報が反映されません。Dr.Budget にて請求が反映されましたら、改めて支払資金をご指定ください。なお、ご提出された審査手数料振替申請書は倫理委員会事務局にて破棄させていただきます。

データ連携の仕様は生協や AXIS と同様です。Dr.Budget の操作については「2分でわかる AXIS・生協・内部請求操作(動画)」を、仕様については「研究者向け AXIS マニュアル」をご参照ください。なお、請求データが連携された際のメール通知は送信されません。

【2分でわかる AXIS・生協・内部請求操作(動画)】

<https://keio.box.com/s/dg0ijz85wm8mv46btkfyf2svyv7591qh>



【研究者向け AXIS 利用マニュアル】

<https://keio.app.box.com/s/e50rlmvnwakehjr3g6d5n0cbitbs3pxc>



《支払い可能な資金について》

● 信濃町地区の資金の場合

従前通り、基本的には以下の3種類の資金よりお支払いください。

- ・新教育研究支援費 (S01-AI-0xxxx)
- ・指定寄付金 (S01-PD-1xxxx)
- ・間接経費 (S01-XA-xxxxx)

※上記以外の資金を利用する場合は、支払いを希望する資金の管理部署へ可否を必ず確認の上、支払資金をご指定ください。

● 信濃町地区以外の資金の場合

ご自身の地区の資金管理部署へ確認の上、支払資金をご指定ください。

【問い合わせ先】

信濃町学術研究支援課 (研究倫理担当) (請求内容について) med-rinri-jimu@adst.keio.ac.jp

信濃町調達会計課 (Dr.Budget の設定について) med-aps-kaikei@adst.keio.ac.jp